

## お知らせ

～ DVD で提供する解析雨量データへの遅延入電データの活用について～

気象庁では、リアルタイムの雨量情報として、即時的に利用可能な観測データをもとに解析雨量データを作成しオンライン配信するとともに、事後の調査研究等へ活用できるよう、同データを DVD に収録し、気象業務支援センターへ提供しているところです。

今般、DVD で提供する解析雨量について、即時的な解析雨量の作成に間に合わないタイミングで入電した観測データも活用するなど事後に再解析を行い、より品質の高いデータとして提供することとしましたのでお知らせします。

なお、解析雨量の再解析は、平成 26 年 1 月以降のデータについて行うこととし、平成 27 年 1 月末頃に平成 26 年の 1 年間分のデータを DVD で提供し、その後は 3 ヶ月ごとに、その翌月の下旬頃にデータを提供する予定です（例：平成 27 年 1 月から 3 月分のデータは、同年 4 月下旬頃に提供します）。  
本変更に伴う、データフォーマット等の変更はありません。

### <再解析による改善の例>

下図は、即時的に作成した解析雨量と、事後に再解析を行った解析雨量を比較した図です。右図では、即時的に活用できなかった観測データを反映し、赤く丸をした領域において、左図より強い雨量が解析されています。

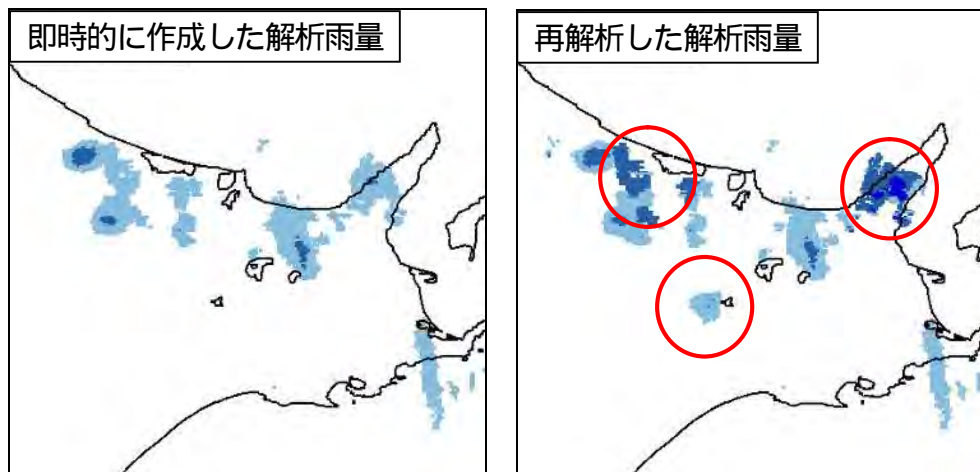


図 平成 26 年 8 月 26 日 9 時の解析雨量

左図：即時的に作成した解析雨量 右図：事後に再解析を行った解析雨量